

第5回泉崎村地域創生・人口減少対策委員会 議事録

1 日時

平成28年8月3日（水） 13時30分～15時20分

2 出席者

（委員）小林勝衛委員長、小池幸夫委員、堀信幸委員、佐藤恭央委員、瀬尾英三委員、飯沢賢一委員、三村成子委員、野崎靖之委員、長久保重行委員、小林成吉委員

（泉崎村）村長、副村長、教育長（以下事務局）

総務課長、総務課企画財政グループ長、総務課企画財政グループ主任主査

3 議題

- （1）地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）における事業の効果検証について
- （2）地方創生加速化交付金実施計画について
- （3）地方創生推進交付金実施計画について
- （4）その他

4 決定事項・確認事項

- （1）議題（1）について、村の自己評価と同じ評価とする。
- （2）議題（2）、（3）について、村の実施計画を事務局から報告。
- （3）年末に委員会を開催予定。

5 発言者名、発言者ごとの発言内容

以下のとおり

<p>司会(総務課企画財政グループ長)</p>	<p>ー開式ー</p> <p>定刻となりましたので、只今から第5回泉崎村地域創生・人口減少対策委員会を始めさせていただきます。本日は、総務課企画財政グループ長の緑川が進行役を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>はじめに泉崎村長久保木正大よりご挨拶申し上げます。</p>
<p>久保木村長</p>	<p>ー村長あいさつー</p> <p>改めまして、皆さんこんにちは。本日は、第5回を迎えます泉崎村地域創生・人口減少対策委員会のご案内したところ、大変お忙しい中、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>先般より、我々行政当局で、取りまとめをして、皆様にご提示を申し上げて、その中でいろいろなご意見を、また、吸収して、総意として、対策・方針というものを決定しております。</p> <p>その経過を、随時これからも報告しながら、あるいは、これから、修正を加えるところがあれば、また、一つでも、いい方向に、ステップアップできれば、修正をしていきたいという思いでございます。</p> <p>そういった意味で、期限を設けておりません。というのは、そういうことであります。</p> <p>この地域創生、国からの指示でまずスタートしたということでもありますけども、国から言われる、あるいは、県から言われる以前に市町村単位で、あるいは県単位で、我々は自分たちの地域をしっかりと活性化していかなければならないという思いは当然でありますけども、やはり、その思いをしっかりと自覚するよにとの意味合いを込めて、国の方からの方針が示されているのだらうと思います。</p> <p>非常に大事なことだと思っておりますので、私はこの委員会を最重要視して、これからも行政を進めて行きたいという思いを強く持っております。</p> <p>この経過報告も、あるいはこれから開催される会についても、前から担当には言っているのですが、食事を含めながら、いろいろとざっくばらんな意見が言えるような空気の中でやったらどうだと、常に言っているのですが、今回は食事の後になってしまいました。申し訳ございませんでした。</p> <p>これからはおいしい食事を用意しながら、ぜひ、やっていきたいと思っております。それだけ大事だなと思っております。</p> <p>我々も色々と実施向けて、あるいは実現最中といったことでございますので、その辺の報告を、今日、させていただきますけども、やはり地域に任すということであれば、私は国の方にちょっと言い</p>

たいのは、財源もある程度、確保してくれと、で、自由度を、余り縛るのではなくて、今のところはですね、2,000万、3,000万という予算は提案して、その案がよければ、お金を出しますというスタイルなのですね。

今年度も3,600万ほど計画について、認めていただきましたけれども、その部分を1億、2億単位でその分野を設けていただいて、特性を出していくという指示が1番いいのではないかと思っていますけども、そこまでは、残念ながらいかないようですけども。

いずれにしても我々はこの泉崎村を活性化することを前提にこれからも考えていきたいと思っています。

子どもですね。幼稚園の無料化ですとか、これからも保育所とか色々と考えていきますけども、それが本当に王道を行っているかという、私は決してそうではないと思っているのですが、ただし、そういったことが若い者へしっかりと考えてやっているのだというメッセージになると間違いなく思っていますし、そういったことを足がかりにして、本当に住みやすいなというところが原点だろうなと私は思いますし、結果として人口減少対策となっているのだろうと思います。

これから、皆さんと共に良い知恵をお借りしながら進めていきたいと思っています。

今後ともよろしく願いいたします。

司会

ありがとうございます。続きまして、小林委員長よりご挨拶をいただきます。よろしく願いいたします。

—委員長あいさつ—

小林委員長

改めまして、皆さんこんにちは。委員長を仰せつかっております小林でございます。

前は今年の2月の委員会になりますが、泉崎村まち・ひと・しごと総合戦略をとりまとめました。

この間、村のサイドとしては、総合戦略に従って、各施策及び事業が実施されているものと考えております。

本委員会の役割でございますが、毎年の進捗状況や効果について評価、検証を行うことについても役割となっております。

新たな課題が出てきたという場合におきましては、村の取組に関して、改善を求めることもできるとお伺いしておりますので、個別の施策、事業以外についても忌憚なく、いろいろな意見を頂ければと考えております。

本日はどうぞよろしく願いいたします。

<p>司会</p>	<p>－委員紹介－ ありがとうございました。それでは、先ほど、委嘱状を交付させていただきましたが、今回、3名の方が交代という形になりました。 それに伴いまして、今一度、委員のご紹介という形で、私のほうから、所属とお名前を申し上げたいと思います。 名簿の方を見ながらお願いいたします。</p> <p>(司会より委員を紹介)</p>
<p>司会</p>	<p>続きまして、村執行部の紹介をさせていただきます。</p> <p>(村長、副村長、教育長を紹介)</p>
<p>司会</p>	<p>事務局の方は、今回人事異動はありませんでしたが、紹介します。</p> <p>(事務局紹介)</p>
<p>司会</p>	<p>－議事－ それでは、次第の「議事」に移りたいと思います。ここからの進行は小林委員長にお願いしたいと思いますので、よろしくお願いたします。</p>
<p>小林委員長</p>	<p>改めまして、小林でございます。 円滑な進行にご協力頂きますようよろしくお願いいたします。 それでは、早速ではございますが、議事に入らせて頂きます。 次第の5議事の(1)について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、まず、この委員会の趣旨を説明させていただきます。 皆様にお配りをした総合戦略策定のための手引きというA4の紙1枚の資料があるかと思いますが、そちらをご覧ください。 平成27年1月に内閣府の地方創生推進室が作成した「地方版総合戦略策定のための手引き」には、PDCAサイクルの確立と外部有識者の参画が挙げられており、特に外部有識者の参画について、総合戦略の効果検証に際しては、その妥当性・客観性を担保するため、行政の中で行うのではなく、総合戦略策定に向け構成した推進組織などを活用して、外部有識者等の参画を得ることが重要であるとされております。 このことから、今年2月に策定しました「泉崎村まち・ひと・し</p>

ごと創生総合戦略」を着実に推進していくために、P D C Aサイクルを確立していくことが必要とされています。

そのため、総合戦略で定めている数値目標やK P I（重要業績評価指標）を基に、実施した施策や事業の効果について、外部有識者等で構成する本委員会で、毎年度、各施策・事業の評価・検証・改善を行っていくことが必要です。

次に、後ほど、改めてご説明させていただきますが、年度毎に各担当課から提出される進捗管理シートにより、総合戦略に基づく各種施策・事業の進捗状況及び担当課の評価に対し、委員会として評価・検証を行うとともに、改善の意見も積極的に発信していただきたいと考えております。

改善の意見としましては、数値目標やK P I（重要業績評価指標）の数値の見直し、事業の一部見直し、場合によっては事業の抜本の見直しなどを想定しております。

また、総合戦略の改訂の必要性についても意見として出されることもあると思いますが、この場合、事業の抜本的な見直しを必要とするもののうち、新たな施策に該当するものなどを対象としたいと考えております。

趣旨説明は以上でございます。

それでは、進捗管理シートにより説明させていただきます。

P D C A進捗管理シートで担当課が総務課企画財政グループとなっておりますものをご覧ください。

こちらは平成27年度に実施した事業になります。

今回お集まりいただいたのは、平成27年度分で実施した事業について、評価していただければと考えています。

まず、1番最初の事業なのですが、基本目標としては「3 ひとの流れを作る」の所で、事業名としては公衆無線LAN整備事業。決算額は6,125,943円でした。

事業の概要としては、J R 泉崎駅に隣接する泉崎資料館、さつき公園駐車場、農業者トレーニングセンターの3箇所に公衆無線LANのアクセスポイントを設置しまして、観光客や合宿客の利便性のよさをアピールする。

また、村を訪れた方々に魅力的な観光スポット情報が手軽に入手でき、回遊したくなるような情報発信を行うため、SNSに対応した村のホームページを作成するというような事業です。

今回設定したK P Iが村のホームページの1日の平均アクセス数、こちらが30回ということだったのですが、平成28年3月時点のアクセス数になりますが、1日平均のアクセス数が169回、達成率が563%。

担当課の評価としては、A B C D Eの5段階評価になっておりまして、その内のA評価。目標以上に進捗しており、このまま継続して、事業を推進する。

担当課としてはA評価で公衆無線LANのアクセスポイントを継続して整備することで利便性が高まり、さらに利用者が増えると思われる。

そして28年度におきましては、さらにもう3箇所、役場庁舎、村保健福祉総合センター、中央公民館に公衆無線LANのアクセスポイントを整備する予定です。

つづきまして、次の管理シートをご覧いただきたいと思います。

次は、事業課産業グループと書いてあり、空き家対策事業となっているものをご覧いただきたいと思うのですが、こちらの空き家対策事業は、決算額が1,994,760円。

事業の概要としましては、高齢化が進む中、空き家物件が年々増加傾向にありまして、そこで、空き家物件の情報を整備し移住希望者等へ情報提供することにより、村内移住者の増加を図る。

また、居住可能な空き家物件については、インターネットを介して情報提供を行う。というものでした。

K P Iとしましては、空き屋情報を利用した村内移住者、5件としましたが、27年度としては0件、達成率0%となりました。

評価としましてはD評価になっていまして、インターネットを介した情報提供を実施することができなかつたため、実際の移住にはいたっていないが、継続して情報を提供することで、移住してくれる方が現れる可能性があるため、事業を継続していきたいと考えています。

28年度については、調べた情報をインターネットで情報提供をしていきたいと考えています。

つぎに移りまして、事業課産業グループの観光施設ホームページ作成事業の進捗管理シートをご覧いただきたいと思います。

こちらの事業概要なのですが、決算額は4,158,000円。

平成26年度に村で整備したパークゴルフ場と隣接する宿泊施設及び体育施設のホームページを作成し、オンライン上でパークゴルフ場等の利用予約をできるようにする。

このことにより利便性を向上させ利用者の増加と観光振興を図るといった事業でした。

K P Iとして設定しておりましたのは、パークゴルフ場年間利用者数、1,000名でした。

現状値の27年度分ですが、昨年7月にオープンしてからですので、丸々1年を通しての人数ではないのですが、5,005名の

<p>小林委員長</p>	<p>利用者がありまして、達成率としては500%。 担当課の評価としては、A評価。パークゴルフ場利用者数が堅調に推移しており、村で1番集客を見込める観光施設となりつつあるので、A評価になっております。 28年度における取り組みについては、パークゴルフの大会を開催し、利用者の増加と観光振興を図るように事業計画をしております。 以上につきまして、進捗管理シートに対する説明でございます。</p> <p>ありがとうございました。それでは、評価の進め方について、私の方から提案したいと思います。</p> <p>これから、1つの1つの事業について評価する訳でございますが、村の自己評価に対して、特に皆さまのご意見がない場合、委員会としては自己評価どおりとさせていただきます。</p> <p>また、村の自己評価と異なる評価をする場合には、委員会として、その判断理由のコメントを付したいと思います。以上のような評価の仕方をさせて頂いてもよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしの声あり)</p>
<p>小林委員長</p>	<p>それでは、公衆無線LAN整備事業について、何かご意見・ご質問等はありませんか。 パークゴルフ場は予想外だな。</p>
<p>村長</p>	<p>近隣にはこういったものないものですから、公的に設置というのは、ないのですね。そういうことで、これからも期待が出来ると思っています。段々プレーヤーが増えてきまして、ゴルフをやっていない年配の方が、芝の上で楽しめると、ゴルフをやったことない女性が特に、高級感を感じるようで、いままではグラウンドやっていたようなのですが、そういった意味で楽しんでいる傾向があって、良いなと思っています。</p>
<p>小林委員長</p>	<p>今年度は、大会を組んだのですか。</p>
<p>村長</p>	<p>はい。行政側で5つ計画してしまして、1つだけやったのですが、140名近くの参加者がありました。 これから5つくらい計画を持っています。健康増進に間違いなくつながりますから、平均、大体、プレーヤーの年齢が70歳くらいのようなのですよ。ですから、それから楽しめると、気楽に運動ができるのですね。</p>

小林委員長	<p>空き家対策については、どうなのでしょうね。空き家はいっぱいあるのだけどね。</p>
副村長	<p>空き家対策なのですけども、結局、現在、空き家の所有者にお話しをしますと、空き家を例えば人に貸したりしてもいいですかというと、「いや、貸したくない。」という人が多いのですね。</p> <p>例えば、空き家なのですが、住めないような状況の空き家、これらについても、環境上、悪いので、例えば、建物を壊してというような話しをすると、これはお金がかかる。壊すのに、そして、更地にすると税金が上がる。というような状況でなかなか、環境上悪いのだけれども、そういう状況から手をだせない。お金の問題が出てくる。</p> <p>ですから、空き家利用については難しいのですけども、この辺も少し、あと、全域で調査したのですけども、調査漏れの部分があるのかと思います。</p> <p>また、再度、自治組合長さんに聞いたり、色々しながら、今の成果の中に追加していきたいという考えを持っています。</p>
小林委員長	<p>委員の皆さんから何か、聞きたいことがございますか。</p>
佐藤委員	<p>すいませんが、1点よろしいですか。</p>
小林委員長	<p>はい、どうぞ。</p>
佐藤委員	<p>空き家対策事業なのですが、実際、インターネットを使って情報提供をするという事業概要の中で、実際の決算額が200万円弱くらい使われているのというのは、具体的にどういったことに費用が使われているのか、というふとした疑問なのですが。</p>
小林委員長	<p>松山君。</p>
事務局	<p>決算の中身なのですが、村の職員が空き家だろうと思われる箇所を、事前に数箇所ピックアップしまして、そこの所を業者の方に、調査、後は、持ち主の方に意向調査を行った委託費になります。</p> <p>12件の委託費、予算が200万円ということだったので、その範囲で実施出来るのが12件だったということで、本来はもっと空き家はあったそうなのですが、実際調査出来たのは12件ということでした。</p>

小林委員長	事業費を予算内で収めたといことか。
事務局	そうなります。
村長	あとはどういうことを調べたの。200万というと1人の調査員が半年かけてもいいかなと。
事務局	各空き家の外観の調査と、実際に中に入ることは出来ないの、外から見て中の間取りを、どんな間取りかを想像した図面、持ち主の方にアンケート調査を行って、入居するためには、どれ位の賃料を想定していますかと、維持補修については、どの程度掛かりますかということも聞いております。
佐藤委員	<p>最終的には、イメージとしまして、村さんのウェブ上に空き家の物件の情報が、検索をすれば、でてくるようなイメージでよろしいでしょうか。</p> <p>いわゆる不動産関連の業者さんのウェブ上に、空き家情報を整備するというよりは、あくまでも村さんの方で、物件を管理していくものを想定されているという理解でよろしいでしょうか。</p>
事務局	村のホームページにそういった情報を掲載するのではなくて、空き家バンクという、国だか県でやっている所がありまして、そちらの方に村の情報をアップしていこうと考えております。
長久保委員	ひとつよろしいですか。
小林委員長	はい、どうぞ。
長久保委員	<p>以前は5件と載っていますよね。我々民生委員の中でも、天王台の方なのですが、空き家をたまたま泉崎に見つけた。</p> <p>これは、その当時、こういったものがなかったの、業者、不動産屋さんのホームページか何かで見たのですね。</p> <p>そして、以前に泉崎の天王台に団地がある、どんな所だと見に来たら、場所はたいしたことない。で、夫婦で見に来て、たまたまその当時は、そこに住んでいた人がいたのですね。</p> <p>お父さんと2人で来て、私たちが住むなら、こんな家がいいわねと見た家が、数ヵ月後に業者さんのホームページに載っていたと、その当時は千葉にいたのらしいですが、吹っ飛んできて、見たら確</p>

<p>小林委員長</p>	<p>かに売りに、その人はまだ住んでいたのですが、売りに出していました。</p> <p>そして、喜んで買ったということがありますから、物件を譲るとか、あるいは買うとか、売り方の問題なのですね。業者さんだと、非常に売りやすいように、あるいは買いやすいように文句をつけている。</p> <p>あとは、空き家だから売るというのはなくて、そこに来る人が、どういう目的で泉崎に来るのか、あるいはどういう目的で来てもらいたいのかを村のほうで検討しておくべきだと思います。</p> <p>今日は農業関係の方が来ていないのですが、そこに来て農業体験をしながら、将来、農業のようなことをやってみたい人に来てもらいたいのか。</p> <p>あるいは、若い人に来てもらって定住して村で勤めてもらいたいのか、その辺まで突っ込んだやり方でないとなかなか、来る人にとっても難しいのかなという気がします。</p> <p>空き家対策でこれだけの建物があるとなっています。この持ち主が、昭和村とか田舎暮らしがしたいと都会から空き家をリフォームして住み着いているとよくテレビでやっていますが、村で斡旋をして、この空き家を貸してもいいというところまでは、行っていない訳ね。調査だけで、ただ空き家があるというだけね。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい。</p>
<p>副村長</p>	<p>今の段階で空き家、12件ありますけども、空き家に対して、あなたはこの空き家を貸す気持ちがありますかという意見を聞いているのです。</p> <p>ところが今のところは、まだ、貸す気持ちはありませんということなのですが、これからまた空き家が増える可能性もありますので、そういった状況を把握しながら、貸してもいいよという話がありますとうちの方では、こういう空き家がありますよという紹介をしながら、不動産屋とかを紹介しながらPRして空き家を利活用していくという考え方もあります。</p>
<p>小林委員長</p>	<p>村内に空き家がどれくらいあるか。持ち主が誰かくらいは職員で出来るよな。</p>
<p>副村長</p>	<p>はい、出来ます。</p>

小林委員長	<p>それにしてもこの200万の委託料はどういうことか。 不法侵入できないのだから、外観から見て空き家が何坪くらいで、200万も委託費が、どういうこと。</p>
副村長	<p>村全体の中で、各地域ごとに分けて、ある程度調査をするのです。 その中で空き家ということになると、その配置図、間取り図、敷地に対しての配置がどうなっているのかを全部、図化して、一つの台帳を作っていくのです。</p>
小林委員長	<p>それは持ち主の意向を聞いてからしかできない。</p>
副村長	<p>普通、住宅としての。一般的に物置のような空き家もありますけど、これは住家として見ませんので。</p>
小林委員長	<p>空き家対策としては、再利用だけの問題ではない。やはり、防犯ね。</p>
副村長	<p>防犯もあります。本当であれば、細かくいきますと審議会を組織して、環境上まずいというものは、特定空き家として指定するのですね。 それで、特定空き家という形になったならば、指導であったり、いろいろと所有者にお願いをして、どうしてもだめだというときには、行政で対応する形になります。</p>
小林委員長	<p>これは消防団長さんのほうでも把握しているの。どの地区に空き家があるか。防火の対策として。</p>
小林委員	<p>大体のところは把握しています。老人の一人暮らしとかも把握しています。</p>
小林委員長	<p>他にございませんか。</p>
長久保委員	<p>空き家の状況をちゃんと把握しておく。借りて使えますよくらい。幼稚園が無料化になりましたよね。わたしも、近隣、矢吹、鏡石、須賀川辺りで、泉崎は幼稚園無料なんだよ。いいな。私のところでは月5万円くらい掛かりますよ。 もし、そういう人が、例えば泉崎に来たいというときに、まず受け皿が、空き家があって安く住めますよと、当然、村が間に入って</p>

<p>小林委員長</p>	<p>いるので安心ですよ安全ですよと情報発信ができれば、泉崎に移り住んでくる可能性がある訳ですよ。</p> <p>だから、村の環境面での受け皿を作って、さらに泉崎に若い人が来てもらうような情報を、幼稚園の無料化とか、小学校の6年生まで、児童クラブで預かってくれる。当然、若い人が働くのに十分環境が整っているんで、受け皿としての空き家は一つにして発信をすれば効果があるのかなと。</p> <p>これは、何件でもいいから、持ち主が貸してもいいところ、5件とか6件の貸してもいい物件にA B C Dと評価をね。そこまで行くのは大変かな。</p>
<p>副村長</p>	<p>例えば、委託とか、堅苦しくなく、住民全員に対して、隠居屋とかありますとか、将来、貸す意志がありますとか。</p> <p>もう1回、住民アンケートのような形をとればとりたいなと思っています。</p>
<p>小池委員</p>	<p>民間業者に流れますよね。</p>
<p>小林委員</p>	<p>民間業者は早く手を打ってしまうよね。</p>
<p>小林委員長</p>	<p>古民家対策をやっているのは、僻地が多いのね。なんで、都会の人は僻地に住みたいのかね。</p> <p>こういう便利のいいところには、あまり住みたがらないのね。</p>
<p>野崎委員</p>	<p>便利の良いところが嫌なのだよ。</p>
<p>小林委員長</p>	<p>薪割って、ご飯を炊いてね。山菜を取って食べたりね。</p> <p>まだまだ、意見があるようでございますが、このままの評価のままでよろしいということで、よろしいですか。</p> <p>(異議なしの声あり)</p>
<p>小林委員長</p>	<p>はい、それでは村の評価どおりとさせていただきます。</p> <p>その他に、意見とかはございますか。</p> <p>観光施設ホームページ作成事業につきまして、皆様のご意見がございましたなら。</p>
<p>長久保委員</p>	<p>スマホで、ポケモンを追っかけ歩くのが、観光施設で問題になっ</p>

<p>小林委員長</p>	<p>ていますが、むしろ逆にとって、ぜひ、うちの方に来てもらう。 うるさいとか問題はあるのですが、人が集まれば、観光としては良いのでは。</p> <p>白河の南湖は相当出るらしいですね。南湖神社、夜がでる。私は孫に付き添っていったのですが、子どもたちがすごいです。</p>
<p>長久保委員</p>	<p>それ自体が良いか悪いかは別として。</p>
<p>小林委員長</p>	<p>非行の問題もでてきますね。夜遅くまでね。今日の新聞でも補導された人が百何十人、青少年が夜遅くまでやっていて、夜11時から4時までね、補導された方がいるらしいですね。 天王台にも結構出るらしいですよ。</p>
<p>小池委員</p>	<p>W i F i が通らないところは、結構あるのですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>泉崎村で無線LANの使える場所は、泉崎カントリーヴィレッジと今回、村が整備した3箇所になります。 あとは、セブンイレブンとかのコンビニにも使えると思いますけども、それ以外の場所は、カントリーヴィレッジと今回、村が整備した3箇所になります。</p>
<p>堀委員</p>	<p>先週、泉崎カントリーヴィレッジに会社で泊まったのです。で、パークゴルフ、すごい人がいました。 バーベキューも夏休みに入っていたので、子供さんもいて、すごい盛況でした。</p>
<p>小林委員長</p>	<p>バーベキューは好評ですね。</p>
<p>副村長</p>	<p>今は、合宿も来ていますね。 大熊町でポケモンGOを使って公園に集客するために、公園に現れるようにしてというのが載っていました。</p>
<p>小林委員長</p>	<p>その反面、ポケモンを出さないでくれという施設もありますね。 どういふものですかね。 皆さんから、ご意見がないようでございますので、評価はこのままで、結構でございますか。 (異議なしの声あり)</p>

<p>小林委員長</p>	<p>それでは、観光施設ホームページ作成事業は、村の評価どおりといたします。</p> <p>以上で全事業の評価をさせて頂きました。</p> <p>改めて、皆さんから全体を通じて、ご意見がございましたか。</p> <p>(質疑なし)</p>
<p>小林委員長</p>	<p>それでは、議事の(2)地方創生加速化交付金実施計画について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは、地方創生加速化交付金実施計画、こちらはA4の紙2枚の資料を出してください。</p> <p>地方創生加速化交付金事業なのですが、これは今年度、28年度に実施している事業になります。交付対象事業の名称としましては、泉崎村魅力発見事業としまして、3,600万を国の方に申請しましたところ、満額、要求が通りまして、交付される予定になっております。</p> <p>1枚めくっていただきまして、次のページに移ります。</p> <p>②事業の概要のところなのですが、地元で育った人材の流出をストップさせる取組が必要であるため、子どもの頃から地元で愛着が持てる環境の整備が急務であることから、泉崎村のシンボリック的存在である鳥峠の利活用を積極的に行い、資源活用に取り組む必要があるということで、今回事業の申請をさせて頂きました。</p> <p>村のシンボル鳥峠を核とし、流入者と若者の地元定着を図るため、鳥峠・JR泉崎駅・天王台ニュータウン、泉崎さつき温泉を線で結び、村内にある資源の有効活用を図り、人の流れをつくるための事業計画の策定やコミュニティづくりの検討を行う事業となっております。</p> <p>次の③交付金対象事業に要する費用の内訳になりますけれども、大きくは4つの取組みがありまして、その一つが鳥峠を中心とした各種取組で、各施設連携に向けた基本計画作成、これは土地利用計画の策定になりますけれども350万円、講師謝金及び案内人育成として150万円、これは森の案内人を活用した自然観察学習などを行うものです。</p> <p>遊歩道等の環境整備費用として1,050万円、これは鳥峠の林道や遊歩道を整備するための費用になっております。</p> <p>次は、伝承芸能発表会等の開催経費として300万円。</p> <p>次の大きな柱としましては、泉崎駅周辺整備に係る取組としまし</p>

て、整備計画作成委託料として1,000万円。

次の大きな柱として、移住者限定・賃貸住宅斡旋に関する取組として350万円。

次の大きな柱が、PRビデオ及びパンフレットの作成に関する取り組みとして、ビデオ作成経費に250万円、パンフレット作成に150万円という事業を本年度実施しているところであります。

この事業全体の実施期間としては、28年3月から32年3月までを予定しております。

次のページに移りまして、④の本事業におけるKPIなのですが、4つ設定しております。

鳥峠等案内人の養成研修会開催件数を2回。魅力発信に係る大会イベントの開催を2回。村伝統芸能継承者数(団体数)を2団体、田舎暮らし体験プロジェクト参加者数(世帯数)を5世帯と目標設定をしております。

以上が、簡単ですが加速化交付金事業の説明になります。

小林委員長

ありがとうございました。地方創生加速化交付金実施計画の説明でしたが、皆様からご意見がございましたら、お願いいたします。

(質疑なし)

小林委員長

ここで、定住促進戸建住宅について説明をしたら。

事務局

皆さんのお手元にお配りをしました、泉崎村定住促進戸建住宅入居者募集のチラシについて説明をいたします。

これにつきましては、昨年、作っていただきました、泉崎村まち・ひと・しごと総合戦略の中にあります、基本目標の3「ひとの流れをつくる」の項目にあります。

その中の3で、住まいの確保に係る定住促進として若者住宅の賃貸住宅の建設について、平成27年から31年までとしまして3戸を目標としてあげております。

この計画に基づきまして、28年3月に完成しました、定住促進、若者住宅につきまして、8月1日から各地区、広報紙での広報、これから実施する新聞折込のチラシで、村内外の方にPRを行いまして、入居者を募集します。

現在、出来上がっている建物について、天王台住宅にある建物でありますけれども、こちらの住宅の家賃を39,000円に設定しています。

入居される方の入居資格ですけれども、若者の定住と人口増があ

	<p>りますので、夫婦健在で12歳以下の子供が2人以上を有する世帯を条件としています。その方が村の活動に参加をいただきまして、定住することが条件となっております。</p> <p>期間としまして20年、そこに住んでいただきまして、その後、引き続き住宅に入居希望の方につきましては、有償によりまして、お譲りをする条件となっております。</p> <p>裏面に間取り等がありますけど、施設が3LDKで平屋建てとなっております、駐車場は車2台分を確保しております。</p> <p>床面積の方は、80.98㎡となっております、形的には3LDKの部屋となっておりますので、近隣市町村のアパートの値段からすると遥かに安い料金で1戸建て住宅に生活ができるので、魅力的かと思っておりますので、皆様のお知り合いの方等にご紹介をよろしくお願いいたします。以上です。</p>
小林委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>堀さん、社員の方に心あたりないですか。</p>
堀委員	<p>そうですね。います。</p>
小林委員長	<p>よろしくお願いいたします。</p> <p>今、総務課長の方から、賃貸住宅について説明がございましたが、その他、皆様から、ございますか。</p>
長久保委員	<p>鳥峠を中心としたものなのですが、もっと泉崎には昔からの資源がもっとあると思うのですが、太田川の原山古墳、埴輪そのものは資料館にはないですが、それらしき物が見れる。</p> <p>あと、太田川で語べさんのお寺を中心としたもの、そういうものが、この中に線で結ぶとなっておりますが、太田川の語べさんの話を聞くことも有効になるのではないかなと思うのですがね。</p>
事務局	<p>先ほどの説明の中で、交付対象事業の中に鳥峠を中心とした取組みの中で、伝承芸能発表会の開催というがございまして、こちらにつきましては、村内全域、いろいろなものを調査しまして、参加していただけるものにつきましては、積極的に参加をしていただくという形で、今後取組みを進めていきたいと考えています。</p> <p>なお、そういったものを含めた村の計画作りを併せて行っておりますので、そういったところも取り入れて進めていきたいと考えております。ありがとうございました。</p>

小林委員長	<p>他にございませんか。</p> <p>(質疑なし)</p>
小林委員長	<p>無いようでございますので、それでは、議事の(3)地方創生推進交付金実施計画について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>はい、それでは、地方創生推進交付金実施計画～広域連携事業版～という資料を出してください。</p> <p>こちらは10枚以上のページのある資料となっています。</p> <p>こちらの地方創生推進交付金なのですが、これは、まだ申請中でありまして、交付決定のない状況です。</p> <p>こちらの計画は昨日、決定になったようですが、白河市が中心となりまして、白河市、矢吹町、西郷村、泉崎村が合同で申請したのになります。</p> <p>推進交付金の対象事業総額ですが、1億1192万8千円。その内、28年度で実施する部分につきましては、792万8千円。その内、泉崎村分としましては30万2千円となっております。</p> <p>次のページをお開きください。表紙の裏のページになります。</p> <p>③交付対象事業の背景・概要についてなのですが、一般社団法人産業サポート白河の「御用聞き」支援を、より課題解決にこだわった「ハンズオン支援」へ転換し、地域資源や地域産業の強み(金属、電気・電子、食品等)を活かした「ものづくりの高度化」や「海外展開」など、競争力強化に繋がる各種事業及び実施体制整備のための支援を行うという事業です。</p> <p>4つの大きな柱がありまして、企業間連携において、企業のグループ化が円滑に進むよう、専従相談員を配置する。</p> <p>専従相談員を中心に、課題解決型ハンズオン支援を展開し、企業のステージに合わせた効果的な支援を実施する。</p> <p>地元企業の海外展開を実現するため、チャレンジ旺盛な企業を重点的に支援する。</p> <p>働き方改革の一環として、企業の体質改善を促し、新事業に取り組める環境を整備するといった大きな柱を実施する予定です。</p> <p>1枚めくっていただきまして、⑤交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)なのですが、3つ設定しております。</p> <p>KPIの1番目が、県南地域の製造品出荷額。</p> <p>2番目としては、県南地域の就業者数。</p> <p>3番目として、海外企業との商談件数になります。</p>

	<p>K P I の 1 番目が、県南地域の製造品出荷額で事業開始前が 8 6 2 3 億円だったものを、この事業を実施することによって 5 7 億円の増を目標として掲げております。</p> <p>2 番目の県南地域の就業者数、事業開始前が 2 1, 1 0 8 人をこの事業を実施することによって、1 7 2 人の増を目標として掲げております。</p> <p>K P I の 3 番目の海外企業との商談件数は今まで 0 だったのですが、1 年目としては 0 としています。</p> <p>これを平成 3 2 年までの 5 年間継続して実施する予定になっております。</p> <p>さらに 1 枚めくっていただきまして、1 年目の交付金対象経費の内訳なのですが、全て委託料として 7 9 2 万 8 千円を見込んでいまして、委託料の内訳が新規事業促進支援として 4 1 1 万 5 千円。経営高度化支援として 5 8 万 7 千円。その他として 3 2 2 万 6 千円。その内、人件費が 2 4 9 万 8 千円という予定になっております。</p> <p>以上で、簡単ですが推進交付金の説明を終わります。</p> <p>それでは、今の事務局からの説明に対して、ご意見等がございましたらお願いいたします。</p> <p>(質疑なし)</p>
小林委員長	
小林委員長	<p>無いようでございますので、議事の (4) その他について、事務局から説明をお願いします。</p>
村長	<p>現在進めている防災拠点事業の概要、それと全域の防災無線の説明をしてくれる。</p>
事務局	<p>平成 2 8 年度当初予算で、村の役場があった跡地に、防災拠点施設を建てるということで、先日、地鎮祭を行いまして、間もなく建築が始まるという状況になっております。</p> <p>この事業につきましては、村全域の防災の拠点となるところなのですが、集会等ができる部屋も備えておりますので、地域の方々にもご利用していただけるような作りで計画をしているところでございます。</p> <p>この事業の予算の中身なのですが、起債ということで、地方債、村の借金という形になるのですが、緊急防災減災事業債という起債がございまして、こちらは、掛かる費用の 1 0 0 % を借り入れをしてよいことになっております。</p>

で、借り入れをするのですが、事業費の70%は国から交付税でくるといことになりますので、実質、7割の補助事業という形になるかと思ひます。

28年度単年度の事業になりまして、2月頃くらいにはしっかりと仕上がるように進めているところでございます。

もう一つなのですが、防災に絡みまして、総合行政無線、防災無線ですね。

こちらはアナログでしているものがあるのですが、今度はデジタル化ということで、全ての家庭にデジタルの子機を設置しまして、事業を進める形になります。これにつきましても100%起債ということで借金になるのですが、こちらの方も7割、交付税で戻ってくるという形になりまして、7割補助事業という捉え方を我々はしております。

こちらにつきましても、矢吹町とかも整備が終わっておりまして、私どもも良い補助事業はないかと探っていたのですが、緊急防災減災事業債というのは平成28年度、今年度まで使えるという状況がありましたので、村としてもぜひ、今年度仕上げたいということで、県へ申請をしまして、了解をいただいて、事業を進めているという形になっております。

子機については全ての世帯に貸与という形になりますが、これから、全ての調査を進める形になっておりまして、28年度中に必ず終わるとい形になっております。終わらないと起債の借り入れが出来ませんので、単独の予算でやるしかなくなってしまうということになるものですから、そういったことがないように、事業を28年度中にしっかりと終わらせるように進めているところでございます。

防災拠点施設につきましては、平屋建てになっておりまして、写真は今ないので、申し訳ございませんが、間もなく始まりますので、気がついたときにちょっと見ていただければ、変わり具合を参考にいただければと思ひます。

こういった補助事業につきまして、財政担当として、できるだけ補助率の良いものを、探りを入れながら見つけている状況でございますが、色々な事業がありまして、住民要望も挙がってまいりますけれども、そのときその時々で補助事業の中身も変わりますので、村としましても、そういった補助事業を逐次、色々、アンテナを立てながら、漏れのないように見つけていって、住民サービスのこう向上につなげていきたいと考えております。

本年度はこの2つの大きな事業、28年度中に仕上げるということとでまさしく今、進めている状況でございます。

以上でございます。

村長

今、平成28年度で計画を進めている事業について説明をしましたが、この地方創生、村の活性化を考えたときに、やはりこういった事業は必要だろうと。要するに住みやすい、安全で安心な地域をつくるのにはどうしたらいいだろうかという視点から考えてですね。

今までは、30年ほど前ですか、アナログの防災無線が全戸、その当時実施しまして、今まで無線を活用してきましたけれども、これだけ年数が経過しますと故障をしたり、あるいは新興住宅、八雲ニュータウンもそうなのですが、もちろん天王台。新しく住宅が相当数できているのですが、そこについては、ほとんど入っていないという状況で非常に防災的に、全世帯に連絡ができるかということかなり厳しい状況があったわけです。

そういったところも今度はくまなく全世帯、新しい器具が入って、いざというときには、安心をしていただけるよう今、実施しているところで、要は地方創生の原点、いかに住みやすい、安心して住める地域づくりという視点も必要だろうと積極的に取り組んでいるところであります。

それから住みやすいという意味では、子育てもやっているのですよ。あるいは福祉の分野も真剣に考えているのですといったところで方針に基づいて、幼稚園の無料化とか、あるいは民間を活用しての老人の介護施設を温泉施設のすぐ隣のところに実施しておりますけど、これから事業が展開されますけど、総合的な視点で考えることによって泉崎村が安心して住める地域になるだろう。

もちろん、教育ですね。新しい杉田教育長を迎えておりますけれども、教育面でもしっかりと若者を中心にサポートをしていって、人づくりをしっかりとやっていこうという思い出やしているところで、着々とやってまいりたいと思っています。この役場、あるいは、ニュータウン、その他、役場近辺のこれからの発展と利便性を考えて、先ほどの3600万円の予算の使い道の中ででてきていますけれども、駅の開発で交通の利便性を考えようということで、そちらの方も着々と設計を進めているところで、できればJRの方と来年早々には着工をしていきたいということで、交渉中でございます。

そのようなことで、地域を活性化していくという思いですので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

その中で、中身は全体計画の中でお示ししていますので、それを着々と進めてまいりたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

小林委員長	子育て支援についても。
村長	<p>議会を中心にですね、子育て支援。本当に発信して行こうと。</p> <p>先ほどの幼稚園の無償化、完全無償化ですから、給食費は有償なのですが、その一環として、今度はその上の段階で、小学校に上がるときに、何か手助けを出来ないのかということが、議会等からお話しが来て、これから予算化をするのですが、今日は、小林議員もいらっしゃるので、触りだけ説明をしてくれということだったので、正式にはこれから議会に承認を頂いてからのことなのですが、ランドセルを入学時に、というのは、榮伸さんという鞆の有名なメーカーがあるものですから、そこからランドセルを調達して、全員に小学校に入学するときにプレゼントをしようと、相当高級なものをプレゼントしようと思っております。</p> <p>で、色々な議論があって、子供の選ぶ楽しみとか、家族の楽しみ、あるいは、おじいちゃん、おばあちゃんの楽しみが無くなってしまいうのではないかと色々あったのですが、その分を他に十分、バックアップご家庭のところ、おじいちゃん、おばあちゃんを含めて出来るだろうと、その部分は色々方法があると思うのですが、少なくともカタログとか色々なところを見て好きなものを選べるというところがありませんと、2, 3点から選べるとなると、やはり不満が出てくるので、今のところ、具体的なことはまだありませんけれども、次の年度で計画をされているメニューの中から選べるというものを含めているのであれば、十分満足が出来るだろうということで、そんなところもバックアップをしていこうと考えておまして、アピールをするのには良いかなと思って、議会の理解を、来月提案をして、正式に決定していきたいと思っております。</p> <p>そのようなことも子育て支援の一環と考えているところで、この委員会の中で色々なことが提案されれば、予算はそこに振り向けるかどうかの話ですから、我々はしっかりと努力していきたいと思っております。</p> <p>今後ともよろしく願いいたします。</p>
小林委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>先ほど緑川のほうから、話しがありました防災拠点センターの平面図、概要図を皆さんにお配りしていますが、何かお聞きしたいことがあれば。</p>
長久保委員	いままでの、30年前のアナログのやつは、村長さんが言ったよ

	<p>うに八雲ができて、その人たちには多分、有償ならばやるよといった話でしたですね。</p>
村長	<p>有償だったです。外部とのアンテナの関係で使えなかったところがあったでしょう。実際は、どうなの。</p>
長久保委員	<p>今度も、いろいろ施策をして人が来るといいう計画があるわけですから、後から来たらつけられないという事がないように。</p>
事務局	<p>はい。要望があれば、村の方からお貸しするという事で、漏れがないようにしっかりと対応していきたいと思います。</p>
村長	<p>今あるアパートも対象だったか。</p>
事務局	<p>はい、全戸です。</p>
村長	<p>全戸配布することになっていますから、今の時点で漏れはまったくない状況ですから、よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>新しく入ってきた方にはお貸しするという形で、しっかりと対応していきます。</p>
小林委員長	<p>皆さんから何かございませんか。 それでは事務局から。</p>
事務局	<p>はい。その他のところなのですが、今後の予定についてご説明いたします。 本委員会につきましては、年度末にもう1回開催させていただきます。28年度、今年度実施した事業について、評価をしていただきたいと思いますと考えております。 なお、今回のように国の交付金の事業報告の関係で、事業評価を別途、開催する必要がある場合には、再度開催をさせていただくこともありますので、その際には、よろしく願いいたします。以上でございます。</p>
小林委員長	<p>ほか、何かご質問等がなければ、本日、予定しておりました議事については、すべて終了とさせていただきます。 皆様から大変貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。長時間にわたりご審議ありがとうございました。</p>

司会	<p>なお、本日頂いた評価、意見等は、事務局の方で取りまとめた上で、各委員に送付させていただきますので、ご確認をお願いします。</p> <p>－閉会－</p> <p>小林委員長、本当にありがとうございました。</p> <p>議事の方を終了させていただきます。</p> <p>本日は、ご意見、ご質問を含め、ご提案など頂きました中身につきまして、担当課に指示をさせていただきますして、より良い方向に事業を進めていくところでございます。</p> <p>それでは以上をもちまして、第5回泉崎村地域創生・人口減少対策委員会を終了とさせていただきます。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p>
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------